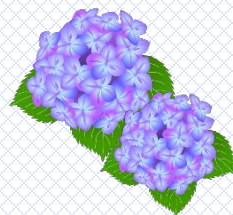




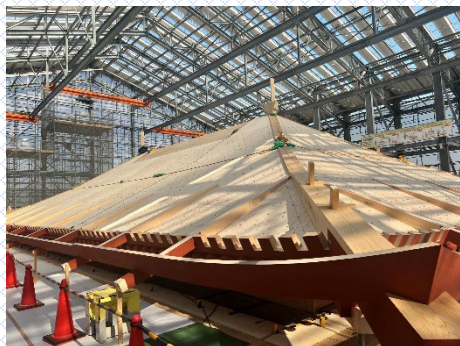
奈良時代を今に感じる 伝統技能の継承現場

腐草為螢（くされたるくさぼたるとなる）
梅雨の時期の湿気の多い土手の草からホタルが飛び立つ仲夏の頃のことです。

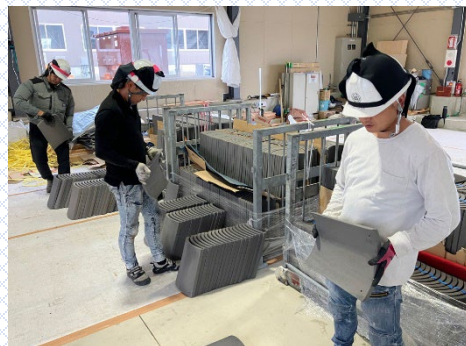


今、知りたい～現場進捗～

令和5年3月に柱が立ち始め、その一年後に上棟してから現在、屋根の工事が佳境を迎えようとしています。いよいよ瓦を葺き始める準備にかかります。



R6年6月中旬
(屋根工事)



R6年7月初旬
(瓦選別作業)

さぁ行こう！～魅せる!現場～

日時：令和6年6月13日（水）15：00～
参加：22名

今回の見学会には関西不動産稲門会の方々が参加されました！この4月から新しく配属となった京都営繕事務所の職員が説明を担当しました！参加者からは、以下のような感想をいただきました。

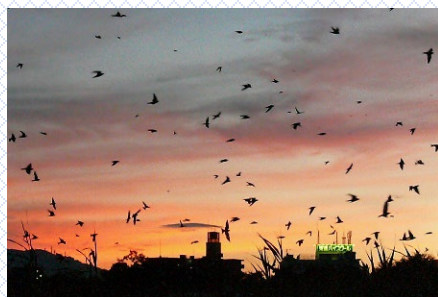
- ・建物に使用される木材を切ったり作業している現場を体感できたことは貴重な経験となりました。建物完成前でないと見ることができない光景を、目にすることができ、感心しました。

新体制で遂行した初めての見学会でしたが、参加者からは、今後の励みとなる温かいコメントが多く届きました！

(加工原寸場の体験コーナー)



お知らせ



8/3（土）「ツバメのねぐら入り観察会」に参加される方を対象に、「魅せる！現場」を開催いたします！

応募方法は、平城宮歴史公園のHPをご確認ください。

URL：<https://www.heijo-park.jp/news/tsubame-miseru-genba-2/>

皆様のご参加をお待ちしております！

※「ツバメのねぐら入り観察会」が中止になった場合、「魅せる！現場」も中止となります。

■現場見学ガイド ～魅せる！現場～ (受け入れ中止中)

京都営繕事務所

現在、魅せる！現場は予約が定員に達しましたので新規の受け入れを中止しております。新たな催しが決まりましたら、京都営繕事務所ホームページでお知らせします。

■京都営繕事務所HP

<https://www.kkr.mlit.go.jp/kyoei/>

